

履修表

区分		授業科目		必修	選択	年次時間数								履修方法 及び 卒業要件
						1年		2年		3年		4年		
						1学期	2学期	1学期	2学期	1学期	2学期	1学期	2学期	
感性 と 創造	人と文化	久留米大学の理念と歴史		1		15								20単位以上 (内：選択科目より、人と文化から3単位以上、人と言語から1単位以上、くらしと社会及び人と自然から4単位以上選択) (必修12単位・選択8単位以上)
		音楽と癒し			2		30							
		文学			2		30							
		スポーツ科学Ⅰ	*		1	15								
		スポーツ科学Ⅱ	*		1	30								
		倫理学		2		30								
		比較文化論			2		30							
		教育学			2	30								
		心理学			2	30								
	人と言語	国語表現法		1			30							
		英語Ⅰ	*	1		30								
		英語Ⅱ	*	1				30						
		オーラルイングリッシュⅠ	*	1			30							
		オーラルイングリッシュⅡ	*	1					30					
		ドイツ語			1	30								
		中国語			1	30								
		韓国語			1	30								
	くらしと社会	社会学			2	30								
		生活と経済			2		30							
		くらしと法	*		2		30							
	人と自然	環境科学			2	30								
		くらしとサイエンス		2		30								
		人間工学			2		30							
		情報学	*	1		30								
		統計・推計学		1			30							
人間 と 健康	からだの構造と はたらき	からだの構造と機能Ⅰ		2		60							29単位以上 (必修28単位・選択1単位以上)	
		からだの構造と機能Ⅱ		2			60							
		からだの構造と機能Ⅲ		1				30						
		からだの代謝		1			30							
	こころの構造と はたらき	こころの生涯発達		1			30							
		ボランティア活動			1	30								
		臨床心理学		1					30					
	健康と健康障害	家族社会学			1		30							
		社会福祉と社会保障		1				30						
		微生物と感染		1			30							
		免疫		1				30						
		疫学		2					30					
		保健医療統計学	*	2						30				
		保健医療福祉行政論		2						30				
		病理学		2			30							
		症候学		2				45						
		疾病治療論Ⅰ		2				30						
		疾病治療論Ⅱ		2					30					
		臨床薬理		2					45					
臨床栄養		1					15							

*印は科目内容が養護教諭二種免許状の取得にかかわるもの

区分		授業科目	必修	選択	年次時間数								履修方法 及び 卒業要件	
					1年		2年		3年		4年			
					1学期	2学期	1学期	2学期	1学期	2学期	1学期	2学期		
看護の実践	看護の基本	看護学概論Ⅰ		1		30							15単位	
		看護学概論Ⅱ		1							15			
		生命・看護倫理		1		30								
		生活援助技術Ⅰ		2		45								
		生活援助技術Ⅱ		1		30								
		診療に伴う援助技術		2			45							
		フィジカルアセスメント技術		1			30							
		人間関係方法論		1			30							
		健康教育方法論		2					45					
		回復期援助技術		1				30						
		看護過程Ⅰ		1				15						
		看護過程Ⅱ		1					30					
	対象理解と看護活動	地域・在宅看護概論		1			15						31単位	
		地域・在宅生活支援論		1				15						
		地域・在宅療養生活支援論		2						45				
		生涯発達看護概論		3				45						
		女性生涯看護概論		1				15						
		ウィメンズヘルス論		1					30					
		母子健康支援論		2						45				
		小児生活支援論		1					30					
		高齢者生活支援論		1					30					
		急性期看護論		2					45					
		慢性期・回復期看護論		2					45					
		終末期・緩和ケア看護論		1						30				
		高齢者療養生活支援論		2						45				
		精神療養生活支援論		2						45				
		小児療養生活支援論		2						45				
		公衆衛生看護学概論		2			30							
		公衆衛生健康支援論		2					30					
		公衆衛生看護活動論		3						45				
		公衆衛生看護技術演習	○・*		2							45		
		公衆衛生看護管理演習	○		2							45		
	保健医療福祉政策演習	○		1							15			
	臨地実習	生活支援実習		1			45						23単位	
		療養生活支援実習		2					90					
		地域・在宅療養生活支援実習		2							90			
		クリティカルケア実習		3							135			
		慢性期・回復期支援実習		4							180			
		精神療養生活支援実習		2							90			
		母子健康支援実習		2							90			
		小児療養生活支援実習		2							90			
		地域・高齢者生活支援実習		3							135			
		看護統合実習		2								90		
		公衆衛生看護実習	○		5							225		
看護の統合	研究	研究Ⅰ		1				15			30		10単位以上 (必修9単位・ 選択1単位以上)	
		研究Ⅱ		1						30				
		研究Ⅲ		2								90		
	看護の発展	看護管理		1								15		
		看護総合演習		1										30
		家族看護学		1					30					
		がん看護学			1							15		
		災害看護学		1				30						
		多職種連携教育		1								15		
		国際看護学			1			15						
		最先端の医療と看護			1							15		
		公衆衛生看護管理論	○		2							30		
		合 計												

○印は保健師教育課程選択者の履修科目とする（ただし、公衆衛生看護管理論は選択者以外も履修可）
 *印は科目内容が看護教諭二種免許状の取得にかかわるもの

成績評価について

成績評価は、AA（100点～90点）・A（89点～80点）・B（79点～70点）・C（69点～60点）及びD（60点未満）に分け、C以上を合格として単位を認定します。D（60点未満）は不合格として単位は認定されません。

GPA (Grade Point Average)について

GPAは個々の学生が受講した全科目の習熟度の平均を表すものです。学修の成果を取得した単位数で見るのではなく、学習成果を総合的に判断できる指標を提供し、学習意欲の向上や学習計画などの自己管理に資することを目的としています。

- 1) 次のとおり、各科目に対して、100点満点の得点から、0～4のGP（Grade Point）を定めています。

成績（得点）	GP
AA（90点～100点）	4
A（80点～89点）	3
B（70点～79点）	2
C（60点～69点）	1
D（60点未満）・履修放棄	0
失格	0

- 2) このGPを、登録科目すべてにわたり、単位数で重み付けした加重平均の値をGPAとします。GPAの数値は、小数点第3位を四捨五入し、小数点第2位までを表示しています。

3) GPAの対象としない科目

- ① 履修中止申請書を提出し、履修を中止した科目
- ② 本学以外で修得した科目を単位として認めたもの
- ③ 本学入学前に修得した単位認定科目
- ④ 他大学との単位互換により修得した科目